



1位 ころぶ

2位 おちる

3位 たべる

4位ひっかける

風呂場、段差、洗面所など

少しの段差や濡れた床などで転ぶ 可能性があります。目を離さない ようにしましょう。

階段、窓、ベランダなど

転倒防止の柵をつけたり 踏み台になるものを置かない ようにしましょう。

たばこ、薬、電池など

飲み込みそうなものは、手の届く ところに置かないように注意 しましょう。

ブラインドの紐、水筒のストラップなど

手の届かないところに置き、 ひも付きのものは外して遊ばせるよう にしましょう。

5位 ぶつかる

机やタンスの角など

角の部分はやわらかいもので保護 しておくなど、ぶつけてもいいよ うに工夫しましょう。

原因を知って 対策をしよう

6位やけど

アイロン、熱い飲み物など

やけどのおそれのあるものは、 子どもの手の届かないところへ 置くようにしましょう。

7位 はさむ

窓、ドア、引き出しなど

危険と思われるところには、 鍵などをして開けられないように しましょう。

8位 きる

包丁、はさみなど

使用後はすぐに片づけて、簡単に 開けられない場所に収納するよう にしましょう。

9位 ささる

ペン、歯ブラシなど

ささりやすいものは使用後に片 づけるなど、整理整頓を心がけ るようにしましょう。

10位おぼれる

風呂場の水、プールなど

水深が浅くても溺れます。 少しの時間でも目を離さないよう にしましょう。

緑保健センター 保健予防課 保健看護担当

参考: 枚方寝屋川消防組合 乳幼児版救急事故防止リーフレット,

国民生活センター ホームページ 医療機関ネットワーク事業からみた家庭内事故 (子ども編)